

■「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した事業（令和4～8年度 5カ年計画 案）

資料3

部門	事業名・事業概要	事業主体	5年間 事業量	5年間 必要額 (千円)	単年度 事業量	単年度 事業費 (千円)
I 森林部門	1 環境保全林整備事業 ・「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	市町村、林業事業者 等	人工林の間伐 10,500 ha	1,500,000	2,100 ha	300,000
	2 里山林整備事業 ①危険木の除去 ②バッファゾーンの整備	市町村、林業事業者 等	350 箇所 200 箇所	750,000	70 箇所 40 箇所	150,000 (110,000) (40,000)
	3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 ・造林未済地等での早生樹等の植栽等・森林吸収源対策	市町村、林業事業者 等	早生樹等の植栽 100 ha	250,000	20 ha	50,000
	4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業 ①木造化・内装木質化 ②木製品の導入	市町村、学校法人、社会福祉法人 等	30 施設 100 箇所	450,000	6 施設 20 箇所	90,000 (70,000) (20,000)
	5 木質バイオマス利用促進事業 ①木質バイオマス利用施設の導入 ②未利用材の搬出	①市町村、学校法人、社会福祉法人 等 ②市町村	ボイラー 5 施設 ストーブ 150 台 22,500 t	215,000	1 施設 30 台 4,500 t	43,000 (35,000) (8,000)
	6 ぎふ木育推進事業 ①ぎふ木遊館の管理・運営 ②ぎふの木を使った教材（木のおもちや、キット等）の導入 ③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催	①県 ②市町村、学校法人、社会福祉法人 等 ③県、市町村、学校法人 等	一式 300 施設 緑と水の子ども会議等参加者数 34,000 人	737,500	一式 60 施設 6,800 人	147,500 (107,000) (4,000) (36,500)
	7 森林空間活用促進事業 ①観光道路周辺の観光景観林の整備 ②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修 ③森林空間の活用を促進するための中核的組織の活動支援	①市町村 ②市町村 ③森林空間の活用を促進するための中核的組織	500 ha 40 施設 一式	300,000	100 ha 8 施設 一式	60,000 (30,000) (20,000) (10,000)
II 環境部門	8 野生鳥獣個体数管理事業 ①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等 ②カワウヤカワアイサの個体数管理を目的とした捕獲 ③大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	①県、市町村、団体 等 ②市町村、漁業協同組合 等 ③野生動物管理推進センター（仮称）	ニホンジカの捕獲数 35,000 頭 5,000 羽 市町村等への技術指導 50 件	850,000	7,000 頭 1,000 羽 10 件	170,000 (120,000) (30,000) (20,000)
	9 自然生態系保全・再生事業 ①上下流域が連携した河川清掃活動の実施 ②河川魚道の改修及び適切な維持管理 ③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証 ④生物多様性の保全・再生の普及啓発 ⑤生態系保全・再生に係る活動支援	①県 ②県 ③県 ④県 ⑤市町村、団体 等	延べ100 河川 健全な魚道の割合 80 % 20 地区 シンポジウム等の開催 70 回 120 件	645,000	20 河川 80 % 4 地区 14 回 24 件	129,000 (30,000) (45,000) (7,000) (2,000) (45,000)
	10 脱炭素社会ぎふづくり事業 ①脱炭素社会ぎふを支える人づくり ②地域循環共生圏構想の促進	①県、市町村、団体等 ②市町村、団体等	体験プログラム等参加者数 2,500 人 地域循環共生圏プラットフォーム登録団体数 25 団体	135,000	500 人 5 団体	27,000 (22,000) (5,000)
	11 清流の国ぎふ地域活動促進事業 ・各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援	NPO法人、地域団体 等	250 件	150,000	50 件	30,000
III 共通部門	— 清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費 ①森林・環境税事業の透明性確保のための第三者機関の設置・運営 ②森林・環境税事業に係る普及啓発	県	一式	17,500	一式	3,500
	計			6,000,000		1,200,000